

2. H22年度の震災影響額

- 被災設備の除却・撤去、応急復旧、人的・物的支援等に係る費用として、191億円を特別損失に計上。
被災されたお客様の基本料金無料化の影響22億円を加え、H22年度決算への震災影響は213億円。

■ 被災設備の除却損	津波等により被災した機械設備(所内装置・電力装置等)、線路設備(ケーブル・電柱等)、土木設備(管路・マンホール等)、建物の除却損及び撤去費用	82億円
■ 被災設備の撤去費用		8億円
■ 応急復旧・原状復旧	電柱建替え、ケーブル張替え・たわみ調整等の応急復旧に係る費用、建物等の原状復旧に係る費用	52億円
■ 人的・物的支援の経費	支援物資、運搬、応援部隊の派遣、建物点検・復旧検討、災害見舞金、物品の滅失損、等の費用	47億円
H22年度 特別損失		191億円
■ 被災されたお客様の基本料金無料化		22億円
影響額合計		213億円